

# 過去の広報をホームページで公開します！

広報室 ☎ 224-5495

「広報川越」は本号で1334号、創刊65年を迎えます。現在市ホームページで閲覧できる広報は平成17年度以降のものとなっておりますが、2月2日(月)からそれ以前のもので閲覧できるようになります。それに先がけ今回は過去の広報を一部紹介します。

閲覧について詳しくは次ページをご確認ください。

創刊号(昭和26年4月20日)



創刊号は「川越市政だより」として発行されました。「市政だより」発刊にあたってと題し、市長代理助役が「言うまでもなく市役所は市民皆さんのための市役所であり、市政は市民皆さんのための市政であります」と述べています。

発行は月1回。市内全世帯へ配布し、大きさはタブロイド判で両面刷りでした。

第236号(昭和44年4月10日)



この号から「広報川越」と名称を改め、大きさも現在と同じA4判に変更。また、同号から表紙を作成するようになりました。

合併特集号(昭和30年4月1日)



「大川越市ここに誕生」と銘打って当時の芳野・古谷・南古谷・高階・福原・大東・山田・名細・霞ヶ関の9か村を合併し、現在の川越市が誕生したことを特集しています。この合併により、人口は10万3千人、面積は約110km<sup>2</sup>となりました。また、4ページには市役所本庁舎・各支所が紹介されています。



第1000号(平成13年2月10日)



創刊号から50年を経て平成13年に記念すべき第1000号を発行しました。広報のお知らせしてきた内容や時代背景、現在の広報川越になった移り変わりの様子などが紹介されています。

第518号(昭和56年1月10日)



初のカラーページが登場。この号から1月10日号がカラー表紙となりました。

## 閲覧できます！過去広報

～閲覧内容は随時追加予定～

2月2日(月)から過去の広報がパソコンやスマートフォンなどでご覧になれます。市ホームページのトップページから「広報川越」をクリックしてください。

画像はイメージです



広報川越を  
クリックしてね！



第1100号(平成17年4月10日)



現在市ホームページで閲覧できる広報表紙。第1100号記念として『「広報川越」が皆さんに届くまで』を企画として掲載しています。

第1090号(平成16年11月10日)



埼玉県では昭和42年以来2度目の国体が開催されました。川越運動公園で行われたバレーボール少年女子の部を表紙で紹介しています。

第1262号(平成24年1月10日)



平成24年に川越市が市制施行90周年を迎えました。この号はその90周年にちなみ、川越に関係する「90」をときもが探しています。中には直線90kmで行ける観光名所なども紹介されています。

## ご存じですか？ 川越市公式ツイッター

市からのお知らせやイベントなどの情報を発信しています。ぜひご利用ください。

<http://twitter.com/KawagoeshiInfo>  
で検索！

昭和26年の創刊当時とは時代も大きく変化し、情報収集は紙媒体からテレビやインターネット、スマートフォンなどで得ることも多くなってきています。広報も時代の流れとともに、その形を変えてきましたが、市民の皆さんと市を結ぶ役割は変わりません。今後も、市政の情報や暮らしに役立つ情報などを提供していき、市民の皆さんに親しまれるような広報づくりを目指します。